

令和6年2月吉日

病院長・施設長  
ご担当者

各位

医療法人社団鶴友会 鶴田病院  
院長 鶴田 豊  
(公印省略)

## 第10回 鶴田病院 がん診療・緩和ケア 地域連携研修会のご案内

拝啓 余寒の候、皆様におかれましてはますますご清栄の事とお慶び申し上げます。また平素より当院に多大なるご厚誼をいただき、心より御礼申し上げます。

さて今回下記の要領にて「がん診療・緩和ケア地域連携研修会」を執り行う事となりました。今回も完全オンラインで開催させていただきたいと考えております。また後日アーカイブ配信させていただきたいと存じます。共に地域のがん診療と緩和ケアについて考える機会とし、互いの連携に資するものにできれば幸いです。

つきましては貴院（施設）職員のご参加をお願い致したくご案内申し上げます。ご多忙中のこととは存じますが、ぜひお繰り合わせの上ご参加をお願いいたします。

敬具

記

日時： 令和6年3月22日（金曜日） 18:30～19:45

開催形態： 完全オンライン+アーカイブ配信

対象： 医師・看護師・薬剤師・MSW・ケアマネジャー・訪問看護師等の医療・介護従事者

内容：

Opening remarks	院長	鶴田 豊
① 緩和ケア病棟の実績～過去数年と比べて	緩和ケア内科部長	上妻 精二
② 癌性腹水の腹水管理について	院長	鶴田 豊
③ がん薬物療法の新時代 ～新たな治療と新たな有害事象について～		
	熊本赤十字病院 血液・腫瘍内科 副部長	上田 裕二郎先生
Closing remarks	緩和ケア内科部長	上妻 精二

参加費： 無 料

申込方法： 下記の申込方法をご参照いただき、令和6年3月19日（火）までにお申し込みください。

※右記 QR コード、添付の FAX 用紙からも申し込み可能です。

申込内容 ①参加申し込み施設名

②参加者のご氏名・職種・複数人で視聴の場合は参加人数・氏名

③当日参加のメールアドレス



問い合わせ先： 地域連携・相談支援センター 古澤・長野

TEL 096-285-6755 直通 FAX 096-382-0573

E-mail [renkei-hp@kakuyuukai.or.jp](mailto:renkei-hp@kakuyuukai.or.jp)

以上

# 発表の概要とポイント

## 1. 緩和ケア病棟の実績～過去数年と比べて

緩和ケア内科部長 上妻 精二

当院緩和ケア病棟は2012年9月に開設し、現在12年目を迎えています。開設以来多くの患者さんのご紹介を受け、緩和ケアに取り組んで参りました。その間、緩和ケア病棟に求められる役割も変化し、施設基準にも謳われる「外来や在宅への円滑な移行も支援する」ことも重視されるようになってきています。ご紹介いただく患者さんは看取り目的ばかりではなく、リハビリをして自宅復帰を目標としたり、訪問診療や訪問看護の導入など環境調整を目的としたご紹介も増え、平均在院日数は短くなってきています。

今回は過去数年と比べ、どのような傾向となっているのか分析しました。それを元に、当院緩和ケア病棟の役割について考察しお伝えします。

## 2. 癌性腹水の腹水管理について

外科 鶴田 豊

当院では2012年より1500例を超えるCART（腹水濾過濃縮再静注療法）を実施しており、がん治療中の患者から緩和ケア病棟での入院療養中の患者、在宅緩和ケアを受けておられる患者まで様々な経過の中で腹水管理を行っています。

単回の治療自体は2泊3日で行う短期的なものですが、長い治療経過の中で身体・精神両面で不安や希望を聞きながら、がん治療期から最終的な緩和ケアの看取りまで、生活を支える緩和ケアの一端を担っております。今回はCART治療における今までの当院の取り組みと最近の話題を報告し、当院が目指す腹水管理についてお話させていただきます。

## 3. がん薬物療法の新時代 ～新たな治療と新たな有害事象について～

熊本赤十字病院 血液・腫瘍内科 副部長 上田 裕二郎 先生

近年免疫チェックポイント阻害薬などの新規治療が、多くのがん種に対し標準治療化しております。免疫関連副作用は緩和治療に移行した後でも発症し得ますので、がん患者に関わる多くの医療関係者に対し、知っておくべき治療と有害事象についてご講演いただきます。

第 10 回がん診療・緩和ケア地域連携研修会 参加申込書

申し込み締め切り 令和 6 年 3 月 19 日 (火)

鶴田病院 地域連携・相談支援センター 宛 ※送信票不要

FAX 番号 : **096 - 382 - 0573** (センター直通)

貴施設名称 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

(連絡担当者様ご所属) \_\_\_\_\_ (お名前) \_\_\_\_\_

	役職名	職種名	お名前	参加用メールアドレス
1				
2				
3				
4				
5				
	【記入例】 院長	医師	鶴田 太郎	

← こちらの QR コードからもお申込みいただけます。



問い合わせ先 〒862-0925 熊本市東区保田窪本町 10-112

医療法人社団 鶴友会 鶴田病院

地域連携・相談支援センター

直 通 TEL 096-285-6755

直 通 FAX 096-382-0573